



令和6年度 事業報告書

泉大津市スポーツ施設

指定管理者：株式会社ティップネス

— 目 次 —

1. 管理運営方針	3-4
2. 運営実施体制・職員の配置	5-8
3. 施設の効用の最大限発揮	9-16
4. 施設管理	17-20
5. 地域団体との連携・協働	21-22
6. モニタリング	23
7. 令和6年度収支報告書	24-26

1. 管理運営方針【事業計画書】

- 令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、景気が穏やかに回復。当市のスポーツ施設も利用者が微増しました。一方、泉大津市内や近隣でも、他スポーツ施設の再開や新設が進み、コロナ禍前の元気な日常を取り戻しつつも、大幅な利用者増とまでは成りませんでした。
- 令和6年度は、大体育室の改修工事が終了し、フル営業に戻ります。スポーツへの機運も更に上昇することが見込まれ、「多くの方に楽しく気軽に施設を使ってもらい、愛され続ける施設にする」ことを店舗運営方針として、下表の方針に基づき運営します。

基本方針		計画概要	参照
施設運営	思わず身体を動かしたくなる事業の展開		
	・生涯にわたる多様なスポーツ参加できる機会づくり	・約1,320スポーツ教室(週約30本)実施 (年間約15,000人参加)	P7・8
	・スポーツを「見て」楽しむための環境づくり	・スポーツフェスティバルに市内ダンスチームを招致 (年2回)	P7
	・障がい者スポーツの推進	・障がい者スポーツ体験会実施(年1回)	P7
	・施設及び市域全体の魅力向上	・スポーツフェスティバルを春秋実施(年2回) ・助松公園プールの活性化	P7
	・体育協会、競技団体、地域団体、学校との連携・協働 ・地域人材の育成・強化	・各団体の活動の広報支援 ・各団体へイベント参加を推進 ・各団体の定例会に参加し、情報の共有	P11
	利便性、利用者満足度向上	計画概要	
	・高品質な接客接遇への取り組み	・専門の接客マニュアルに基づき、研修実施 ・行政施策理解研修実施 ・障がい者対応研修実施	P5
	・貸館・個人の利用者に対する支援	・貸館施設の空き情報の掲示 ・スポーツ情報、行政情報のコーナー掲示	P6
	・施設の魅力向上及び利用促進	・便利で分かりやすく、多くの情報を掲載した広報媒体 ・独自WEBサイトおよびSNSでの情報拡散 ・助松公園プールの活性化	P6・7
あらゆるリスク発生を想定した危機管理体制を構築	計画概要		
・施設特性を踏まえた安全な利用のための施策	・トレーニング室の初心者フォロー (体育館個人利用80人/日利用) ・スポーツ教室の参加者フォロー ・備品、機器の定期点検 ・プールの安全標準指針等に基づくプール安全管理 ・屋外施設利用時の熱中症予防対策	P9・10	
・災害時、緊急時対応	・防災計画に基づくマニュアルの整備 ・総括責任者を隊長とした緊急時体制と本社支援体制 ・消防・避難訓練、心肺蘇生法・AED訓練実施 (年2回)	P11	
維持管理	「安全・安心・快適な空間」の提供	計画概要	
	・快適な空間の提供(施設美観、保全)	・美観状況に応じた日常清掃 ・巡回清掃チェックリストに基づく清掃点検	P10
	・安心、安全な空間の提供(施設点検、修繕)	・日常、巡回、定期、臨時点検による予防保全	P10
・快適な利用空間の提供	・適切な測定、検査、清掃による衛生管理	P10	
法令遵守	厳格な情報管理、法令遵守の徹底	計画概要	
	・個人情報保護に関する取り組み	・個人情報保護研修実施(年2回)	P5
・その他の法令遵守	・公共サービス基本法等の各種法令研修	P5	
モニタリング	業務の品質管理の徹底	計画概要	
	・日常・定期モニタリング	・行政、セルフモニタリング実施 ・第三者モニタリング実施(年1回)	P12
・利用者モニタリング	・市民モニター活用 ・ご意見箱活用 ・覆面調査によるモニタリングリサーチ実施	P12	

1. 管理運営方針【事業報告書】

- 令和6年度は、前年9カ月に渡り行われた大体育室の改修工事が終了し、フル営業に戻りました。利用者数は、総合体育館が令和4年度比89%程度まで回復。外施設は前年比118%、個人利用は前年比104%と増加しました。見るスポーツがコロナ前以上の盛り上がりを見せ、パリオリンピックもあり、スポーツへの機運が上昇したことが要因と考えられます。また、総合体育館では大体育室のこけら落としとして「スポーツフェスティバル&うまいもんフェス2024」を開催し、2,000人を超える来場で賑わいました。「ダンスショーケース」を同時に実施することで、演者に伴う観覧者が来場者数増につながり、総合体育館リニューアルの認知度も向上。体育館に来場するきっかけを提供しました。

基本方針		計画実施概要	参照
施設運営	思わず身体を動かしたくなる事業の展開		
	・生涯にわたる多様なスポーツ参加できる機会づくり	・約1,218スポーツ教室(週30本)実施 (年間10,467人参加)	P14・15
	・スポーツを「見て」楽しむための環境づくり	・スポーツフェスティバルに市内ダンスチームを招致 (年2回実施)	P14
	・障がい者スポーツの推進	・障がい者スポーツ体験会実施(年1回実施)	P14
	・施設及び市域全体の魅力向上	・スポーツフェスティバルを春秋実施(年2回実施) ・助松公園プールの活性化(気温+水温65℃対策)	P14
	・体育協会、競技団体、地域団体、学校との連携・協働 ・地域人材の育成・強化	・各団体活動の広報支援(総合体育館に案内板設置) ・各団体へイベント参加を推進(泉大津市フェス協力) ・各団体の定例会に参加し、情報の共有	P22
	利便性、利用者満足度向上	計画概要	
	・高品質な接客接客への取り組み	・専門の接客マニュアルに基づき、研修実施(年1回) ・行政施策理解研修実施(年1回実施) ・障がい者対応研修実施(年1回実施)	P8
	・貸館・個人の利用者に対する支援	・貸館施設の空き情報の掲示(HPにて誰でも確認可) ・スポーツ情報、行政情報のコーナー掲示	P13
	・施設の魅力向上及び利用促進	・便利で分かり易く、多くの情報を掲載した広報媒体 ・独自WEBサイトおよびSNSでの情報拡散 ・助松公園プールの活性化(個人利用数9,907人)	P13・14・15
あらゆるリスク発生を想定した危機管理体制を構築	計画概要		
施設運営	・施設特性を踏まえた安全な利用のための施策	・トレーニング室の初心者フォロー (体育館個人利用76人/日利用) ・スポーツ教室の参加者フォロー ・備品、機器の定期点検(令和7年2月実施) ・プールの安全標準指針等に基づくプール安全管理 ・屋外施設利用時の熱中症予防対策(WBGT参考)	P16・19
	・災害時、緊急時対応	・防災計画に基づくマニュアルの整備 ・総括責任者を隊長とした緊急時体制と本社支援体制 ・消防・避難訓練、心肺蘇生法・AED訓練実施 (年2回実施)	P20
	「安全・安心・快適な空間」の提供	計画概要	
維持管理	・快適な空間の提供(施設美観、保全)	・美観状況に応じた日常清掃 ・巡回清掃チェックリストに基づく清掃点検	P19
	・安心、安全な空間の提供(施設点検、修繕)	・日常、巡回、定期、臨時点検による予防保全	P19
	・快適な利用空間の提供	・適切な測定、検査、清掃による衛生管理	P19
法令遵守	厳格な情報管理、法令遵守の徹底	計画概要	
	・個人情報保護に関する取り組み	・個人情報保護研修実施(年2回実施)	P8
	・その他の法令遵守	・公共サービス基本法等の各種法令研修(年2回)	P8
モニタリング	業務の品質管理の徹底	計画概要	
	・日常・定期モニタリング	・行政、セルフモニタリング実施(年4回実施) ・第三者モニタリング実施(未実施)	P23
	・利用者モニタリング	・市民モニター活用(教室アンケート実施) ・ご意見箱活用 ・覆面調査によるモニタリングリサーチ実施(年4回)	P23

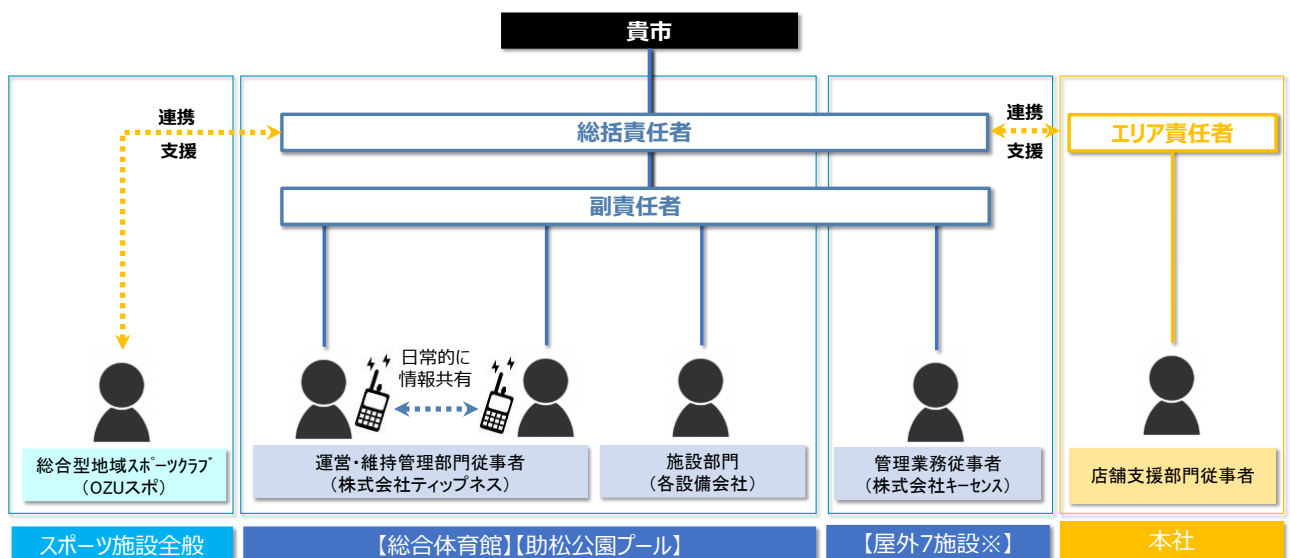
2. 運営実施体制・職員の配置【事業計画書】

■ 基本的な考え方

- ・ 複数施設の一括運営の実績が豊富な私たちは、本施設それぞれの目的達成と最大限の効果を発揮するため、総合体育館を中央機能とし、他8施設を一体的に管理運営することにより、「サービスの向上」と「効果的・効率的な運営」の両立を実現します。
- ・ また、貴市や関係団体との迅速な情報共有のため、総合体育館に配置する総括責任者が様々な相談や協議等に対する窓口を一元的に担います。

■ 管理運営体制

- ・ 下記の体制で運営して参ります。



※助松公園野球場/助松テニスコート/古池公園運動場/三十合池公園運動場/中央緑地公園/なぎさテニスコート/汐見公園

■ 従業員体制

NO	種別	雇用形態	人数	備考
1	総括責任者	正規雇用	1名	甲種防火管理者／普通救命
2	副責任者	正規雇用	1名	普通救命
3	時間帯リーダー従業員	パートタイム	3名	普通救命
4	従業員	パートタイム	10名程度	普通救命
5	助松プール専任従業員 (短期雇用)	パートタイム	10名程度	普通救命／水難訓練

※時間帯責任者=シフト時間帯における現場リーダー従業員

■ 研修計画【事業計画書】

・下記の研修を実施します。

研修名	研修内容	頻度	対象者
AED 研修	・AED（自動体外式除細動器）取扱いの実技研修	2回/年 （新入時に随時）	全新任者 全従事者
応急手当研修	・ケガ発生時に対応できる応処置の実技研修	2回/年 （新入時に随時）	全新任者 全従事者
金銭管理研修	・金銭の取扱いに関する事故を防ぐための研修	OJT （新入時に随時）	全新任者 全従事者
人権研修	・指定管理者として把握すべき人権問題の研修	2回/年 （新入時に随時）	全新任者 全従事者
接客接遇研修	・マニュアルによる接遇教育 ・苦情・要望対応	OJT （新入時に随時）	全新任者 全従事者
行政施策理解研修	・行政の方針、施策を理解する研修	2回/年 （新入時に随時）	全新任者 全従事者
障がい者対応研修	・障がい者のご利用時に対応するための研修	2回/年 （新入時に随時）	全新任者 全従事者
予約システム研修	・予約システムの使い方を習得する研修	OJT 実施 （新入時に随時）	全新任者 全従事者
運営管理法令研修	・施設運営上、把握しておくべき法令の研修 ・指定管理者としての心構え	2回/年 （新入時に随時）	全新任者 全従事者
個人情報保護 情報セキュリティ研修	・個人情報保護体制について ・情報セキュリティについて	2回/年 （新入時に随時）	全新任者 全従事者
消防・避難訓練	・消火器具使用方法実技研修 ・火災発生時等避難訓練	2回/年	全新任者 全従事者
水難救助訓練	・プール内の事故を防止するための研修 ・溺者応急対応、運搬等 ・助松プール営業準備期間中実施	1回/年 （プール開業前）	プール監視員
トレーニング専門知識研修	・トレーニングに関する専門知識の研修	OJT 実施 （新入時に随時）	全新任者 全従事者
メンテナンス研修	・トレーニングマシン等に関するメンテ方法	OJT 実施 （新入時に随時）	全新任者 全従事者
コンプライアンス研修	・法令及び規則等の確認 ・コンプライアンス教育の徹底	2回/年	全新任者 全従事者
インストラクタースキルアップ研修	・指導スキルを向上させる内容の研修	OJT 実施 （新入時に随時）	全教室担当者
マネジメント研修	・シフト編成、管理方法 ・採用、研修方法 ・教室事業推進方法	週1回 業務 MT 実施	各業務担当者

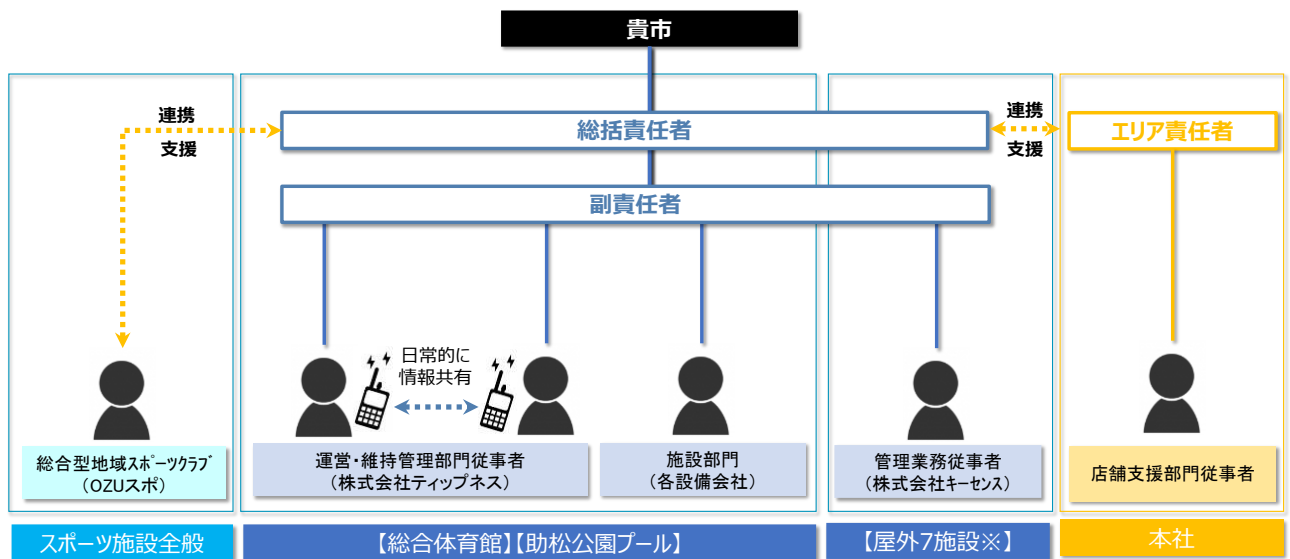
2. 運営実施体制・職員の配置【事業報告書】

■ 実施事項

- ・総合体育館を中央機能とし、他 8 施設を一体的に管理運営することにより、施設毎に別々だった利用方法などのルール統一を図りながら「サービスの向上」と「効果的・効率的な運営」の両立を実現しました。
- ・貴市や関係団体との迅速な情報共有のため、総合体育館に配置する総括責任者が様々な相談や協議、定期的な協議会等に対する窓口を一元的に担いました。

■ 管理運営体制

- ・下記の体制で運営しました。



※助松公園野球場/助松テニスコート/古池公園運動場/三十合池公園運動場/中央緑地公園/なぎさテニスコート/汐見公園

■ 従業員体制

NO	種別	雇用形態	人数	備考
1	総括責任者	正規雇用	1名	甲種防火管理者／普通救命
2	副責任者	正規雇用	1名	普通救命
3	時間帯リーダー従業員	パートタイム	3名	普通救命
4	従業員	パートタイム	10名程度	普通救命
5	助松プール専任従業員 (短期雇用)	パートタイム	28名程度	普通救命／水難訓練

※時間帯責任者=シフト時間帯における現場リーダー従業員

■ 研修計画【事業報告書】

・下記の研修を計画どおり実施しました。

研修名	研修内容	頻度	対象者
AED 研修	・AED(自動体外式除細動器) 取扱いの実技研修	2回/年 (新入時に随時)	全新任者 全従事者
応急手当研修	・ケガ発生時に対応できる応処置の実技研修	2回/年 (新入時に随時)	全新任者 全従事者
金銭管理研修	・金銭の取扱いに関する事故を防ぐための研修	OJT (新入時に随時)	全新任者 全従事者
人権研修	・指定管理者として把握すべき人権問題の研修	2回/年 (新入時に随時)	全新任者 全従事者
接客接客研修	・マニュアルによる接客教育 ・苦情・要望対応	OJT (新入時に随時)	全新任者 全従事者
行政施策理解研修	・行政の方針、施策を理解する研修	2回/年 (新入時に随時)	全新任者 全従事者
障がい者対応研修	・障がい者のご利用時に対応するための研修	2回/年 (新入時に随時)	全新任者 全従事者
予約システム研修	・予約システムの使い方を 習得する研修	OJT 実施 (新入時に随時)	全新任者 全従事者
運営管理法令研修	・施設運営上、把握しておくべき法令の研修 ・指定管理者としての心構え	2回/年 (新入時に随時)	全新任者 全従事者
個人情報保護 情報セキュリティ研修	・個人情報保護体制について ・情報セキュリティについて	2回/年 (新入時に随時)	全新任者 全従事者
消防・避難訓練	・消火器具使用方法実技研修 ・火災発生時等避難訓練	2回/年	全新任者 全従事者
水難救助訓練	・プール内の事故を防止するための研修 ・溺者応急対応、運搬等 ・助松プール営業準備期間中実施	1回/年 (プール開業前)	プール監視員
トレーニング専門知識研修	・トレーニングに関する専門知識の研修	OJT 実施 (新入時に随時)	全新任者 全従事者
メンテナンス研修	・トレーニングマシン等に関するメンテ方法	OJT 実施 (新入時に随時)	全新任者 全従事者
コンプライアンス研修	・法令及び規則等の確認 ・コンプライアンス教育の徹底	2回/年	全新任者 全従事者
インストラクタースキルアップ研修	・指導スキルを向上させる内容の研修	OJT 実施 (新入時に随時)	全教室担当者
マネジメント研修	・シフト編成、管理方法 ・採用、研修方法 ・教室事業推進方法	週1回 業務 MT 実施	各業務担当者

3. 施設効用の最大限発揮【事業計画書】

認知へのしかけ

- ・下記のツールを使ってより幅広い市民の方々に認知して頂きます。

ホームページ	貴市の広報誌・回覧板	独自チラシ・ポスティング	リーフレット・パンフレット
			
対象者	対象者	対象者	対象者
インターネットアクセス者	不特定多数	近隣住民の方	利用者
目的	目的	目的	目的
多数に向けた施設サービス	様々な情報受信者を考慮した施設サービスの認知	新規利用者獲得のための施設サービス認知	利用者の継続利用促進
SNS	市内イベントでの施設PR	地元FM (FMいずみおまつ等)	市内各種団体の広報媒体
			
対象者	対象者	対象者	対象者
サービス登録者	イベント参加者	視聴者	不特定多数
目的	目的	目的	目的
利用者の継続利用促進	スポーツ施設を近隣住民の皆様へPR	様々な情報受信者を考慮した施設サービス認知	スポーツ情報の提供による貴市のスポーツ振興への協力

利用促進

■ 市域全域のスポーツ情報が集約される独自ウェブサイト

- ・本施設の独自のウェブサイトを活用し、市域全域のスポーツ情報を本サイトに集約します。具体的には、本施設情報だけでなく、貴市内他施設情報や総合型地域スポーツクラブや貴市内スポーツ団体とのリンクを積極的に行うことで、各サイトに分散されている情報を集約します。
- ・積極的にInstagramを用いたSNSによる情報提供や共有を強化します。

■ 貸館施設の空き情報の確認

- ・体育館の空き情報が泉大津市スポーツ施設のホームページからどなた様(未登録の方)にもわかるように、システム化しました。これにより、利用者の運動機会チャンスロスを防ぎ、施設の稼働率向上を目指します。

■ スポーツ情報・行政情報コーナーの充実

- ・本施設の細かな案内情報はもちろん、行政情報やサークル・指導者情報など地域スポーツ情報を自由にご覧いただけるスペースを引き続き設置し、地域スポーツ情報を積極的に発信します。

■ スポーツイベント実施による施設認知向上【事業計画書】

- ・ 子どもから高齢者、障がい者まで参加できるスポーツフェスティバルを実施し、スポーツ施設の認知向上を図ります。

■ 助松公園プールの活性化

- ・ 令和 5 年度に引き続き、浮島渡りなどのプールイベントを定期的実施し、常に楽しさを感じられる場所にします。
- ・ 地元企業と SUP イベント等を実施することで、市民同士や地元企業との触れ合いの機会をつくれます。

教室計画

■ 基本的な考え方

- ・ 幅広い年齢層のニーズに対応し、幅広い参加者層の方に楽しく参加していただけるよう「誰もが参加できる種目」「子ども向け種目」「会社員や青少年が参加できる種目」「高齢者を対象とした種目」に考慮していきます。
- ・ 実施時間は、主に午前中が子育て世代・高齢者、午後は子育て世代・子ども・親子、夜間は一般・会社員という参加者を設定し、実態の利用状況に応じて柔軟に変更していきます。
- ・ 開催コースについては、先を見通しづらいコロナ禍での状況を踏まえ、参加しやすい都度参加、1ヶ月コース、3 カ月コースを引続き設けます。

■ 幼児期の運動遊び/子どもの健康と体力向上に向けた取り組み

- ・ 子ども向け教室では、種目別に目標を設定し、スキルの向上を図ります。
- ・ 欠席分を別曜日に振り替えられる振替制度（週 2 コース限定）を継続し、より参加しやすい教室とします。
- ・ 令和 6 年度に引き続き、年齢別クラスから習熟度別クラスに変更し、子どもの成長の最大化が図れるクラス設計とします。また、勝ちにこだわる勝利主義ではなく、思いっきり運動を楽しめるクラスも新たに展開します。

■ 成人（就労・子育て期～中年期）のスポーツの推進による健康づくり

- ・ 運動不足になりがちな子育て期や働き盛り世代も楽しみながら運動・スポーツを継続していただけるスクールを開催します。スクール（例：ピラティス・エアロビクス・ヨガなど）は、運動だけでなく、目標や仲間づくりにも寄与します。
- ・ 令和 6 年度もトレンドである内面にアプローチするヨガや、日曜日朝に開催するヨガ、ハッピーバレエストレッチなど、スクール内容の幅を広げて展開しており、参加者も増加傾向にあることから継続的に実施をしていきます。

■ 高齢者スポーツの推進による健康づくりと体力保持

- ・ 運動を始める「きっかけ」作りのため、身体の現状把握や運動目的の醸成を促します。
- ・ 高齢介護課とも連携し、それぞれの運動レベルに合わせた事業展開とします。

■ 教室一覧【事業計画書】

曜日	レッスン名	対象	時間	定員	コース	コース単価	都度料金
火	リンパヨガ&エアロ 60	18歳以上	10:15~11:00	30人	1ヶ月	700円	1,000円
	MARIKO ZUMBA	18歳以上	19:15~20:00	30人	1ヶ月	700円	1,000円
水	親子で楽しむ運動あそび (1歳半~3歳 1ヶ月)	子ども 保護者	10:00~11:00	10組	1ヶ月	700円	800円
	心もほぐすヨガ	18歳以上	10:00~11:30	12人	1ヶ月	1,000円	1,300円
	ボディメイクダンス	18歳以上	14:00~15:00	30人	1ヶ月	700円	1,000円
	キッズ体操教室 スター5(3歳)	子ども	15:30~16:30	30人	3ヶ月	700円	-
	キッズ体操教室 スター5(4歳~5歳)	子ども	15:45~16:45	30人	3ヶ月	700円	-
	キッズ体操教室 スター5(小1~3年)	子ども	16:50~17:50	30人	3ヶ月	700円	
	キッズトータルスポーツスター5 小4~6	子ども	16:00~17:00	30人	3ヶ月	700円	
	キッズダンス入門	子ども	15:45~16:45	20人	1ヶ月	700円	1,000円
	キッズダンス初級 with 英会話	子ども	16:50~17:50	20人	1ヶ月	700円	1,000円
	卓球教室 入門	18歳以上	18:10~19:10	10人	3ヶ月	700円	-
	卓球教室 初級	18歳以上	19:20~20:30	10人	3ヶ月	700円	-
木	ベーシックヨガ	18歳以上	9:30~10:30	10人	1ヶ月	700円	1,000円
	しゅふスポ	18歳以上	10:15~12:00	30人	1ヶ月	700円	-
	ダイナミックヨガ	18歳以上	10:45~11:45	10人	1ヶ月	700円	1,000円
	いきいき元気体操	18歳以上	13:30~15:00	30人	3ヶ月	500円	-
	キッズ体操教室 スター5(4歳~5歳)	子ども	15:45~16:45	25人	3ヶ月	700円	-
	キッズ体操教室 スター5(小1~3年)	子ども	18:50~17:50	25人	3ヶ月	700円	-
	キッズトータルスポーツ STAR5(3歳)	子ども	16:00~17:00	20人	1ヶ月	700円	-
金	やさしいピラティス	18歳以上	9:15~10:00	10人	1ヶ月	700円	1,000円
	キッズトータルスポーツスター5(4歳)	子ども	15:45~16:45	20人	1ヶ月	700円	
	キッズトータルスポーツスター5 小1~3	子ども	16:00~17:30	20人	1ヶ月	700円	-
	キッズトータルスポーツスター5 小4~6	子ども	17:00~18:00	20人	1ヶ月	700円	-
	ジュニア器械体操	子ども	16:30~18:00	25人	3ヶ月	700円	-
	はじめてダンス	18歳以上	19:30~20:30	30人	1ヶ月	700円	1,000円
土	親子で楽しむ運動あそび (1歳半~3歳 1ヶ月)	子ども 保護者	9:30~10:30	10組	1ヶ月	700円	800円
	ハピバス(ウェルネス)	18歳以上	11:00~12:00	12人	1ヶ月	1,500円	2,000円
	ハピバス(フィットネス)	18歳以上	12:15~13:15	12人	1ヶ月	1,500円	2,000円
日	モーニングヨガ	18歳以上	9:30~10:30	30人	3ヶ月	700円	1,000円

施設利用がしやすい環境の整備【事業計画書】

■ 施設特性を踏まえた安全管理対策

- ・本施設は屋内外の施設であることから、施設特性を踏まえた安全管理対策を行い、利用者が安心して利用できる環境を整備します。

項目	実施内容
トレーニング室における安全管理対策	<ul style="list-style-type: none"> ・初心者でも安全に運動して頂けるよう初回利用時には各機器の利用方法・注意事項等をご案内を運動前の準備運動の推進、体調チェック表を館内の見やすい場所に掲示します。 ・各トレーニング機器には利用方法や注意喚起のためのPOPを掲示し、積極的な声かけをします。
トレーニング機器の点検の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・有酸素系・ウエイト系共に様々なトレーニングマシンの定期点検において摩耗がみられた場合には、適宜交換をするなど、利用者への安全な施設提供を担保します。
教室等開催時の主な安全管理対策	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の前後には、ウォーミングアップ・クールダウンを徹底します。 ・イベントや教室にはキャパシティに応じた定員設定により、参加者の衝突を防止します。
更衣室・ロビーにおける主な安全管理対策	<ul style="list-style-type: none"> ・盗撮等への対策として、ロッカー内等での携帯電話使用を禁止とします。 ・従事者による定期巡回を実施し盗難等の未然防止を推進します。
安全・安心に利用できる備品整備	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的に利用される備品については、運営従事者により五感及び各機器別に定める点検マニュアルに則り、什器備品の安全点検・確認を行います。 ・スポーツ施設にて発生した事象事例の対策を運営にフィードバックさせます。
プールの安全監視	<ul style="list-style-type: none"> ・”プールの安全標準指針”・”遊泳用プールの衛生基準”を踏まえた安全管理を行います。 ・具体的には、プール内監視、巡視、残留塩素測定、水底確認、更衣室の点検及び簡易修理、プール関係諸室の日常点検、日常清掃、緊急事態発生時の対応(定期的な訓練の実施)、CPR・AED研修等を行い、安全を担保します。
プール監視の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・水面を中心に場内全域において監視を行います。 ・プール監視員交代時には、受持ち監視区域を指差し、異常のないことを確認してから、必要事項の申し送りをして交代します。 ・ローテーション等で移動するときも常に水面を監視し、事故や異常があった場合は、それらへの対応を優先して行動します。 ・事故が発生した場合は、プール監視、救助、連絡、場内整理などの業務を分担し、他の事故が起きないようにします。 ・利用者の年齢、体格等に応じ、利用するプールやエリアの指示、保護者等の付き添いを求めるなどの指導を行います。小学校低学年以下の子どもを連れている保護者等に対しては、子どもから目を離さないよう注意を促します。
屋外施設の安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症予防のための指標・WBGT(湿球黒球温度)を基準とし注意喚起を行います。 ・グラウンドや芝の良好な状態の維持、ネット類の点検等、環境面の対策を整備します。 ・競技指導者へ事故防止対策を啓発し、事故発生時のフローを共有します。

■ 市が取り組む事業への協力

- ・市が推進しているプラスチックごみの削減に協力し、マイボトルへの給水ができる給水スポットを設置継続します。
- ・貧困による生理の格差をなくすため、体育館内のだれでもトイレで生理用品の無償設置を継続します。

■ 初めての方のトレーニングサポートの継続

- ・利用者のタイミングでいつでもトレーニング室の利用が始められるように、トレーニング室に配置するトレーニング指導研修を受けた従事者が、初めての利用の方やまだトレーニングに慣れていない方の利用を丁寧にサポートします。また、トレーニングスキルや知識向上したい方向けに有料のパーソナルトレーニングを継続実施します。

■ 助松公園・古池公園・三十合池公園駐車場有料化継続

- ・助松公園・古池公園・三十合池公園の駐車場について、不正駐車を防止し、利用したい方が利用できる環境の整備を目的に、有料駐車場としての運営を継続します。
- ・利用料金は、条例で設定予定の上限額を駐車料金として設定します。
- ・営業時間は24時間とし、施設の効用を高めるとともに、市域全体の駐車しやすい環境を整備してまいります。

■ 利用ルールの統一・明文化と罰則(ペナルティ)の策定

- ・令和5年度に引き続き、施設毎に異なったルールを統一し、明文化することで施設管理の効率化を図ります。
- ・また、施設利用における罰則を設けることで、不正利用の防止と正しい利用方法を推進します。

3. 施設効用の最大限発揮【事業報告書】

認知へのしかけ

・下記のツールを使って近隣市町を含めた広域での認知度向上に努めました。

ホームページ	貴市の広報誌・回覧板	独自チラシ・ポスティング	リーフレット・パンフレット
			
対象者	対象者	対象者	対象者
インターネットアクセス者	不特定多数	近隣住民の方	利用者
目的	目的	目的	目的
多数に向けた施設サービス	様々な情報受信者を考慮した施設サービスの認知	新規利用者獲得のための施設サービス認知	利用者の継続利用促進
SNS	市内イベントでの施設PR	地元FM (FMいずみおおつ等)	市内各種団体の広報媒体
			
対象者	対象者	対象者	対象者
サービス登録者	イベント参加者	視聴者	不特定多数
目的	目的	目的	目的
利用者の継続利用促進	スポーツ施設を近隣住民の皆様へPR	様々な情報受信者を考慮した施設サービス認知	スポーツ情報の提供による貴市のスポーツ振興への協力

利用促進

■ 市域全域のスポーツ情報が集約される独自ウェブサイト

- ・以前より継続して本施設の独自のウェブサイトを活用し、貴市あしゆびプロジェクト・総合型地域スポーツクラブ「OZUSポ」のリンクを掲載し、市域のスポーツ情報を本サイトに集約しました。
- ・前年度より、SNS による情報提供については、フォロワー数の増加傾向状況からInstagramに集約し、情報を発信しました。

■ 貸館施設の空き情報の確認

- ・スポーツ施設予約システム「まちかぎりモート」を当市スポーツ施設ホームページから、誰でも空き情報が確認できるように改修した結果、利用を検討される方にもご覧いただけ、案内自体が容易になったこともあり、施設の稼働率向上につながりました。

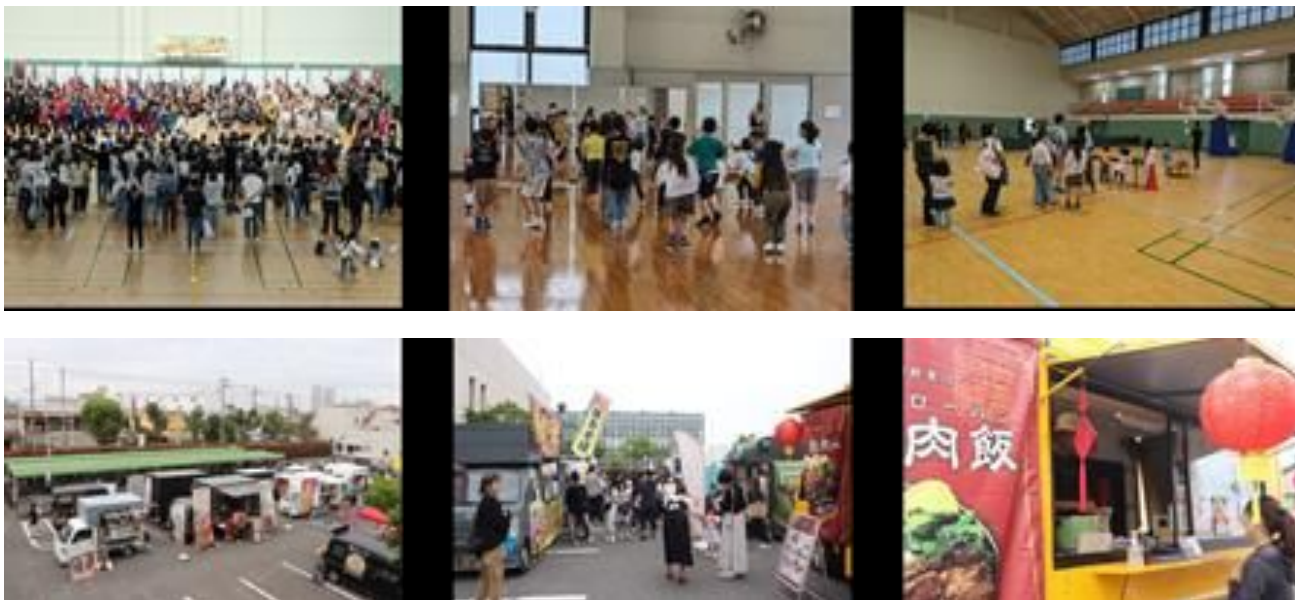
■ スポーツ情報・行政情報コーナーの充実

- ・本施設の細かな案内情報はもちろん、行政情報やサークル・指導者情報など地域スポーツ情報を自由にご覧いただけるスペースを引き続き設置し、地域スポーツ情報を積極的に発信しました。

■ スポーツイベント実施による施設認知向上【事業報告書】

・令和6年4月29日に「スポーツフェスティバル&うまいもんフェス 2024」を開催し、2,000人を超える来場で賑わいました。「ダンスショーケース」を同時に実施することで、演者に伴う観覧者が来場者数増につながり、総合体育館リニューアルの認知度も向上。体育館に来場するきっかけを提供しました。

令和6年11月10日には「泉大津市スポーツフェスティバル 2024」に協力し、eスポーツとキッチンカー運営を企画・誘致し、泉大津市主催のイベントをサポートしました。



■ 助松公園プールの活性化

・令和6年度は、開場期間の初めから終わりまで気温+水温が 65°C を超える状況となり、「浮島渡り」などの水中遊具を用いたプールイベントは自粛し、補給水を多めにオーバーフローさせて運営しました。また、水分補給のタイミングが水中では感じにくいいため、POPを用いて啓蒙活動を実施しました。

令和6年9月1日に予定していた地元企業と協働するSUPイベントは、台風直撃により残念ながら中止としました。

教室計画

■ 基本的な考え方

- ・幅広い年齢層のニーズに対応し、幅広い参加者層の方に楽しく参加していただけるよう「誰もが参加できる種目」「子ども向け種目」「会社員や青少年が参加できる種目」「高齢者を対象とした種目」に考慮しました。
- ・実施時間は、主に午前中が子育て世代・高齢者、午後は子育て世代・子ども・親子、夜間は一般・会社員という参加者を設定し、実態の利用状況に応じて柔軟に対応しました。
- ・開催コースについては大体育室の改修工事に伴い、他の体育室で実施可能な別プログラムで構成し、新規教室として、参加しやすい都度参加、1ヶ月コース、3か月コースを設けて開催しました。

■ 幼児期の運動遊び/子どもの健康と体力向上に向けた取り組み

- ・子ども向け教室では、種目別に目標を設定し、スキルの向上を図りました。
- ・欠席分を別曜日に振り替えられる振替制度(週2コース限定)を継続し、より参加しやすい教室としました。
- ・前年度より年齢別クラスから習熟度別クラスに変更し、運動量が稼げる課題でプログラムした教室を継続しました。

■ 成人(就労・子育て期～中年期)のスポーツの推進による健康づくり【事業報告書】

・運動不足になりがちな子育て期や働き盛り世代も楽しみながら運動・スポーツを継続していただけるスクールを開催しました。スクール(例:ピラティス・エアロビクス・ヨガなど)は、運動だけでなく、目標や仲間づくりにも発展しやすい内容で、コミュニケーションを図る事にも配慮しました。

■ 高齢者スポーツの推進による健康づくりと体力保持

・運動を始める「きっかけ」作りのため、身体の現状把握や運動目的の醸成を促しました。
 ・高齢介護課とも連携し、「あしゆび運動講座」を開催。月1回6ヵ月間の事業に40名様に参加され、足趾力の向上につながりました。

■ 教室一覧

■ 令和7年1月スポーツ教室事業

曜日	時間帯	スケジュール名	コース	月実施回数	定員	登録参加					計	体験参加				総参加人数	平均参加人数	
						登録単価	1～6日	7～13日	14～20日	21～27日		28～31日	都度参加単価	都度参加	体験参加単価			体験参加
火	10:15	リンパヨガ&エアロ	1ヶ月	4	30	700		9	12	13	13	47	1,000	2	500	0	49	12.3
	16:00	MARIKO ZUMBA	1ヶ月	3	30	700		5		7	7	19	1,000	2	500	1	22	7.3
水	10:00	親子あそび	1ヶ月	4	30	700		1	1	1	1	4	800	7	500	0	11	2.8
	10:00	心もほぐすヨガ	1ヶ月	4	30	1,000		2	4	4	4	14	1,300	9	500	0	23	5.8
	14:00	ボディメイクダンス	1ヶ月	0	10	700						0	1,000	0	500			
	15:30	体操教室STAR53歳	3ヶ月	3	12	700			4	6	6	16	1,000	0	500	2	18	6.0
	15:45	体操教室STAR54-5歳	3ヶ月	3	30	700			11	13	15	39	1,000	1	500	1	41	13.7
	16:50	体操教室STAR5小1～3年生	3ヶ月	3	30	700			18	20	20	58	1,000	0	500	0	58	19.3
	16:00	トータルスポーツSTAR5シリアス	3ヶ月	0	20	700						0	1,000	0	500			
	15:45	キッズダンス入門with英会話	1ヶ月	4	20	700		1	2	3	3	9	1,000	0	500	0	9	2.3
	15:40	キッズダンス初級with英会話	1ヶ月	4	20	700		7	7	8	8	30	1,000	0	500	0	30	7.5
	18:00	卓球教室 入門	3ヶ月	3	20	700			4	5	5	14	1,000	0	500	0	14	4.7
	19:20	卓球教室 初級	3ヶ月	3	10	700			3	3	4	10	1,000	0	500	0	10	3.3
木	9:30	ベシツヨガ	1ヶ月	3	10	900		6	7	7		20	1,300	2	500	1	23	7.7
	10:15	しゅふスポ	1ヶ月	4	10	700		10	11	11	11	43	1,000	5	500	0	48	12.0
	10:45	ダイナミックヨガ	1ヶ月	3	40	900		5	6	6		17	1,300	1	500	1	19	6.3
	13:30	いきいき元気体操	3ヶ月	4	10	500		14	14	15	16	59	1,000	0	500	1	60	15.0
	16:50	体操教室STAR54-5歳	3ヶ月	4	20	700		3	4	5	5	17	1,000	0	500	1	18	4.5
	16:00	体操教室STAR5小1～3年生	3ヶ月	4	30	700		4	5	6	6	21	1,000	0	500	0	21	5.3
	15:45	トータルスポーツSTAR5t ^o 3歳	3ヶ月	4	40	700		11	11	11	11	44	1,000	0	500	1	45	11.3
金	9:15	やさしいピラティス	1ヶ月	4	30	1,000		12	12	13	13	50	1,500	1	500	0	51	12.8
	15:45	トータルスポーツSTAR5シリアル	3ヶ月	4	30	700		5	6	7	7	25	1,000	4	500	1	30	7.5
	16:00	トータルスポーツSTAR5ステラ	3ヶ月	3	10	700		16	17	17		50	1,000	4	500	1	55	18.3
	17:00	トータルスポーツSTAR5シリアス	3ヶ月	4	30	700		10	11	12	12	45	1,000	4	500	0	49	12.3
	16:30	ジュニア器械体操	3ヶ月	4	30	700		6	7	7	7	27	1,000	1	500	1	29	7.3
	19:30	はじめてダンス	1ヶ月	4	30	700		5	8	9	9	31	1,000	1	500	1	33	8.3
土	9:30	親子あそび	1ヶ月	3	30	700		2	2	2		6	800	3	500	0	9	3.0
	11:00	ハビバス ウェルネス	1ヶ月	4	10	1,500	0	2	2	2		6	2,000	8	500	0	14	3.5
	12:15	ハビバス ファットネス	1ヶ月	4	15	1,500	3	4	4	4		15	2,000	6	500	0	21	5.3
日	9:30	モーニングヨガ	1ヶ月	4	30	700	4	4	5	5		18	1,000	1	500	0	19	4.8
		あしゆび講座		1		500				12		12					12	12.0
計							7	144	198	234	183	766		62		13	841	8.2

施設利用がしやすい環境の整備【事業報告書】

■ 施設特性を踏まえた安全管理対策

・屋内外の施設特性を踏まえた安全管理対策を行い、利用者が安心して利用できる環境を整備しました。

項目	実施内容
トレーニング室における安全管理対策	・初心者でも安全に運動していただけるよう初回利用時には各機器の利用方法・注意事項等をご案内し、従業員間でご利用者情報の共有に努めました。また、掲示物のみならず、不慣れな方に積極的な声かけを実施しました。
トレーニング機器の点検の実施	・有酸素系・ウエイト系共に様々なトレーニングマシンの定期点検においてメンテナンスを実施し、調整や消耗品交換をするなど、利用者への怪我・事故ゼロを達成しました。
教室等開催時の主な安全管理対策	・運動の前後には、ウォーミングアップ・クールダウンを徹底しました。 ・イベントや教室にはキャパシティに応じた定員設定により、参加者の衝突を防止しました。
更衣室・ロビーにおける主な安全管理対策	・盗撮等への対策として、ロッカー内等での携帯電話使用を禁止としました。 ・従事者による定期巡回を実施し盗難等の未然防止を推進しました。
安全・安心に利用できる備品整備	・日常的に利用される備品については、運営従事者により五感及び各機器別に定める点検マニュアルに則り、什器備品の安全点検・確認を行いました。 ・スポーツ施設にて発生した事故事例の対策を運営にフィードバックさせることを徹底しました。
プールの安全監視	・”プールの安全標準指針”・”遊泳用プールの衛生基準”を踏まえた安全管理を行いました。 ・具体的には、プール監視、巡視、残留塩素測定、水底確認、更衣室点検ならびに簡易修理、プール関係諸室の日常点検、清掃及び休館日における定期清掃、緊急事態発生時の対応（定期的な訓練の実施）、CPR・AED研修等を行いました。
プール監視の留意点	・水中を水面・水中・水底に分けて意識し、監視を行いました。 ・運用オペレーションを基本に、イレギュラー時にも対応できる体制にて運営を実施しました。二次事故やトラブルが同時発生しないため先を見据えた運営など、多施設の事例を共有し安全対策に努めました。 ・利用者の年齢、体格等に応じ、利用するプールやエリアの指示、保護者等の付き添いを求めるなどの指導を行いました。小学校低学年以下の子どもを連れている保護者には保護者としての役割を徹底してもらうため案内を強化しました。
屋外施設の安全対策	・光化学スモッグ注意報をご利用者へ案内し利用時の注意喚起を行いました。 ・助松公園プールの運営は、感染症対策の観点より入場者数制限を行いました。入場待ち対応者の安全管理の視点（熱中症対策）で日よけテントの設置を行いました。 ・グラウンドや芝の良好な状態の維持、ネット類の点検等、環境面の対策を整備しました。

■ 市が取り組む事業への協力

- ・市が推進しているプラスチックごみの削減に協力し、マイボトルへの給水ができる給水スポット設置を継続しました。
- ・貧困による生理の格差をなくすため、体育館内のだれでもトイレで生理用品の無償設置を継続しました。

■ 初めての方のトレーニングサポートの継続

- ・利用者のタイミングでいつでも気軽にトレーニング室の利用が始められるように、トレーニング室に配置するトレーニング指導研修を受けた従事者が、初めて利用の方やまだトレーニングに慣れていない方の利用を丁寧にサポートしました。また、筋力アップやシェイプアップしたい方向けの有料パーソナルトレーニングを継続実施しました。

■ 助松公園・古池公園・三十合池公園駐車場有料化継続

- ・助松公園・古池公園・三十合池公園の駐車場について、不正駐車を防止し、利用したい方が利用できる環境の整備を目的に、有料駐車場としての運営を継続しました。営業時間は24時間とし、施設の効用を高めるとともに、市域全体の駐車しやすい環境を整備しました。

■ 利用ルールの統一・明文化と罰則（ペナルティ）の策定

- ・施設利用における罰則は、不正利用防止と正しい利用方法を推進する目的に使用し、マナーアップを啓蒙しました。

4.施設管理【事業計画書】

施設点検

- ・下表の項目を重点的に点検・保守を行うことで、施設の機能及び性能を常に発揮できる状態を保ちます。

【点検重点項目】

点検項目	点検内容	点検項目	点検内容
壁	ひび割れ、結露、目地シール切れ	屋根・樋	劣化状況、錆、排水状況、漏水
床	浮き、剥がれ、ひび割れ	防水	排水状況、押えコンクリート劣化状況
天井	ひび割れ、破損、変形、漏水	金物類	取付状況、強度、カビ、発錆状況
窓扉	緩み、がたつき音、開閉音、網戸の破損	ひさし	排水状況、変形、腐食、柱の損傷
自動ドア	開閉機構、モーター音	外部床	ひび割れ、浮き、剥離、排水状況
シャッター	開閉機構の状況、変形、塗装劣化	フェンス	取付状況、強度
防火戸・排煙窓	障害物、開閉機構部の作動状況	ネット	ほつれ、破損
階段	ノンスリップ変形、摩擦等確認	エレベーター	作動音、振動、破損
家具備品等	がたつき音、扉開閉音、部材損傷	プール設備	稼働音、破損、変形、

【点検頻度と内容】

点検	内容
① 日常点検 (毎日)	<ul style="list-style-type: none"> ・従事者により、毎日、目視や聴音・触接、高齢者や車いす利用者、子どもの目線にも配慮した点検項目が設定されたきめ細かな『巡回目視点検』を行います。 ・全従事者が常にメモ帳を携帯し、業務従事中に不具合箇所等を発見した際は記録を取り、速やかに総括責任者に報告する予防保全の意識を徹底いたします。
② 巡回点検 (毎月)	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、維持管理巡回点検担当者が敷地内及び建物内外の点検箇所を記載した『巡回チェックシート』に基づく点検を実施し、不具合箇所等の早期発見を図ります。 ・軽微な不具合や汚れ等を発見した場合は、迅速に補修や清掃等を行います。その場での対応が困難な場合は、影響を拡大させない措置を施し、迅速に対策を協議し代替手段の手配を行います。
③ 定期点検 (年2回)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な『定期点検』を年2回実施します。 ・劣化や不具合箇所等を発見した場合は、撮影した上で、修理や部品交換等の要否や今後の対処方法を『定期点検結果報告書』に記載するとともに、修理等が必要と判断された場合には速やかに作業を実施します。
④ 臨時点検 (都度実施)	<ul style="list-style-type: none"> ・暴風雨や台風、地震等の発生直後は、敷地内及び建物内外の点検箇所を記載したチェックシートに基づき、施設全体の『特別点検』を実施し、修理等が必要な箇所のリストアップを行います。

■ 点検結果対応

- ・不測の故障やトラブルなどが発生した場合は、応急的な補修(事後保全)で終わることなく、改めて予防保全の措置を行うことで長期使用を考慮したライフサイクルコスト低減に繋がります。
- ・点検の結果、修繕が必要であると判断される場合は、貴市と協議の上、適切に対応します。

■ 外溝・植栽維持管理業務

- ・台風や大雨等が予測される場合、植栽の養生や外溝清掃及び外装点検を実施し、倒木等を防止します。

衛生管理業務

- ・施設内の空気・水質・衛生環境を保持するため、建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づく管理をします。また、適切な測定、検査、清掃を行い、測定結果を踏まえ換気や清掃回数を調整します。

コスト削減(エネルギー・マネジメント)【事業計画書】

- ・本施設の感染症対策を前提とし、快適性を確保しつつ、設備機器の適正な運用改善等を実施することで、エネルギーの低減を図ります。
- ・本施設におけるエネルギー消費のデータの蓄積、解析を行い、同種施設とのデータの比較分析評価を進めます。

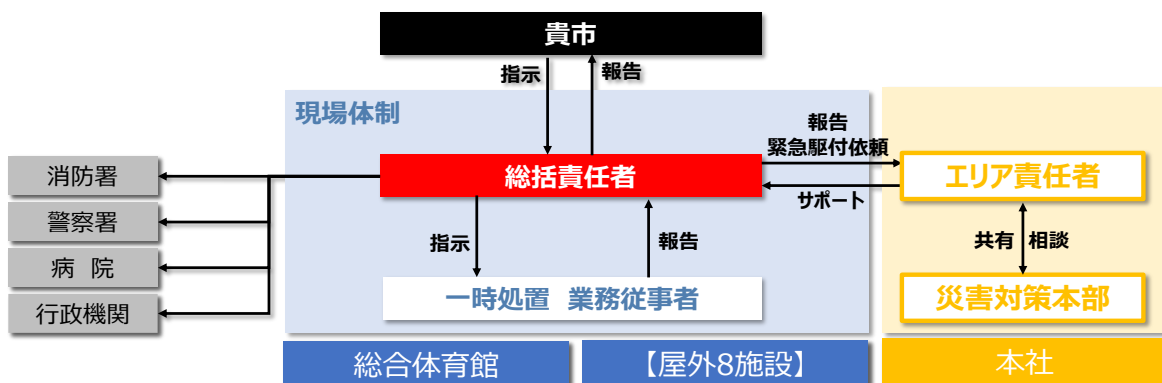
【具体的な内容】

区分	対策名称	検討内容
空調	①冷温水発生機等の出口温度管理	季節に応じた設定温度の緩和を通じ、使用エネルギー量削減
	②空調機の外気導入量の適正管理	外気取入量緩和で外気負荷を軽減し、使用エネルギー量削減
	③中間期(春・秋)の使用制限・温度設定の管理	中間期(春・秋)に空調機を止めて自然風による換気
照明	①照明器具の間仕切り	照度を確認し蛍光灯の間仕切り等を行い、電力量を削減
	②自然光の取入れ	自然光がある日は積極的に自然光を取入れ照明を消灯
その他	①ウォシュレット温水・便座の停止	季節に合わせて、ウォシュレット温便座を OFF にして電力量の削減
	②専門家(メーカー等)による診断調査	第三者機関の省エネ診断を受け、最新省エネ機器の導入検討

安全管理について

■ 緊急時の体制

- ・緊急時には、総括責任者の指示のもと、緊急時体制にて業務従事者による一次対応とともに、私たち本社及び近隣管理施設との連携によるバックアップ体制で二次被害発生を阻止します。



■ 配置場所別役割の明確化

- ・時間に応じて各エリアに配置されている従事者の緊急時の役割を明確にし、各エリアに行動マニュアルを設置することで、配置エリアに応じた対応ができる体制を整えます。

■ 緊急時対応訓練と資格取得

- ・緊急時にも慌てず迅速かつ的確に行動するため、年2回の消防・避難訓練、心肺蘇生法・AED使用訓練を実施します。また、全従事者に救急救命訓練プログラム修了資格の取得を義務付けます。

4.施設管理【事業報告書】

施設点検

・下表の項目を重点的に点検・保守を行うことで、施設の機能及び性能を常に発揮できる状態を保つようにしました。

【点検重点項目】

点検項目	点検内容	点検項目	点検内容
壁	ひび割れ、結露、目地シール切れ	屋根・樋	劣化状況、錆、排水状況、漏水
床	浮き、剥がれ、ひび割れ	防水	排水状況、押えコンクリート劣化状況
天井	ひび割れ、破損、変形、漏水	金物類	取付状況、強度、カビ、発錆状況
窓扉	緩み、がたつき音、開閉音、網戸の破損	ひさし	排水状況、変形、腐食、柱の損傷
自動ドア	開閉機構、モーター音	外部床	ひび割れ、浮き、剥離、排水状況
シャッター	開閉機構の状況、変形、塗装劣化	フェンス	取付状況、強度
防火戸・排煙窓	障害物、開閉機構部の作動状況	ネット	ほつれ、破損
階段	ノンスリップ変形、摩擦等確認	エレベーター	作動音、振動、破損
家具備品等	がたつき音、扉開閉音、部材損傷	プール設備	稼働音、破損、変形、

【点検頻度と内容】

点検	内容
① 日常点検 (毎日)	・従事者により、毎日『巡回目視点検』を実施しました。 ・不具合箇所等を発見した際は、速やかに総括責任者に報告、迅速な対応を実施しました。
② 巡回点検 (毎月)	・総合体育館は日常点検で実施。 ・屋外施設は管理委託業者が日常点検で実施し、修繕必要箇所は速やかに総括責任者に報告、迅速な対応を実施しました。
③ 定期点検 (年2回)	・総合的な『定期点検』を年2回実施しました(自主点検及び業者点検)。また港湾局へも修繕要望を提案しました。
④ 臨時点検 (都度実施)	・地震、停電、暴風警報の際、施設の目視点検を実施し異常の早期発見に努めました。

■ 点検結果対応

・修繕が必要な箇所は、貴市と協議の上、適切に対応しました。
(修繕費執行状況:計画3,100千円/実績 3,217千円)

■ 外溝・植栽維持管理業務

・令和6年度の年間計画に則り、実施いたしました。

総合体育館 低木剪定(4月・5月・11月・2月実施)

助松公園プール 除草作業(6月・2月実施)、低木剪定(6月・2月実施)

衛生管理業務

・助松公園、汐見公園、中央緑地テニスコートの浄化槽清掃を建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づき管理実施しました。

コスト削減(エネルギーマネジメント)【事業報告書】

・総合体育館は大体育室に空調導入後、大幅に電気使用量が増大しました。下記【具体的な内容】の節電対策も実施しましたが、大体育室の空調に用いる「エアハンドリングユニット」と「ガスヒートポンプエアコン」の使用電力量は想像以上に大量の電力を消費しました。

(令和5年度総合体育館電気使用量:180,147kw ・ 令和6年度総合体育館電気使用量:262,499kw)

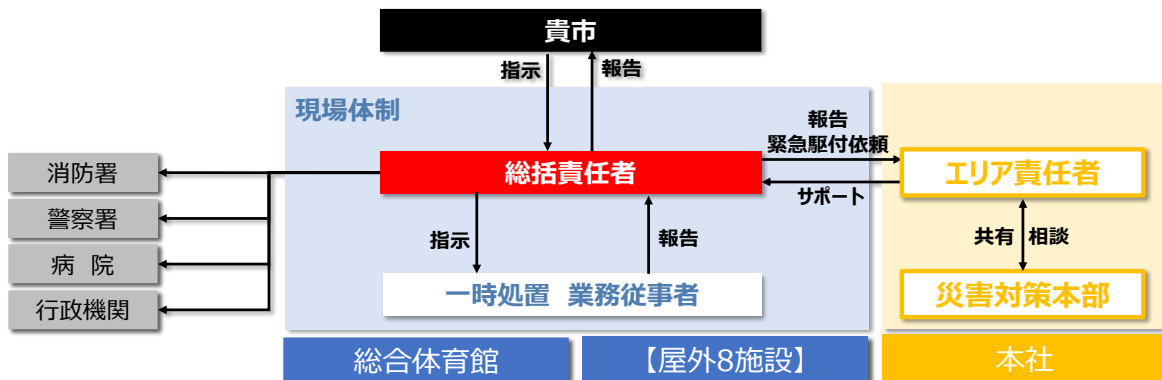
【具体的な内容】

区分	対策名称	検討内容
空調	①冷温水発生機等の出口温度管理	コロナウイルス感染症の拡がりが抑えられていたため、換気量をコントロールしながらWBGT値 25℃未満で空調を使用
	②空調機の外気導入量の適正管理	
	③中間期(春・秋)の使用制限・温度設定の管理	
照明	①照明器具の間仕切り	照度を確認し蛍光灯の間仕切り等を行い、電力量を削減
	②自然光の取入れ	自然光がある日は積極的に自然光を取入れ照明を消灯
その他	①ウォシュレット温水・便座の停止	季節に合わせ、ウォシュレット温便座を OFF にして電力量の削減
	②省エネ活動・連携事業	泉大津市と連動してグリーンカーテンを総合体育館で実施

安全管理について

■ 緊急時の体制

・事業計画通りの体制で運営実施しました。



■ 配置場所別役割の明確化

・従事者が常にいるオフィスとジムエリアの役割分担及び管理エリアを明確にし、即時対応ができるようにオフィス及びジムエリアにマニュアルを設置して体制を整えました。

■ 緊急時対応訓練と資格取得

- ・避難訓練実施日 年2回実施(令和6年9月25日、令和6年11月26日)
- ・CPR・AED訓練 年2回実施(令和6年6月17日、令和6年11月26日)

5.地域団体との連携・協働【事業計画書】

■ スポーツ協会及び加盟団体との連携

- ・ 泉大津市スポーツ協会及び加盟団体、スポーツ少年団との連携を図ります。
- ・ スポーツ協会に加盟されている競技団体の教室事業等の展開のサポートや広報支援等を積極的に行い、地域の方々へのスポーツニーズに応えます。

■ 総合型地域スポーツクラブとの連携と自立サポート

- ・ 私たちは、貴市総合型地域スポーツクラブ「OZU スポ」の活動を積極的に支援していきます。具体的には、教室事業展開において会員メリットを活かした参加者の増加を促し、クラブの自立に向けた会員獲得を推進します。
- ・ 月次定例会に参加し、情報の共有化を図り、お互いの事業の相乗効果が出せるように連携を促進します。

■ 貴市スポーツ推進委員会との連携・協働

- ・ スポーツ推進委員からの情報や地域のニーズを受けての指導者派遣やスポーツ推進委員に対しての民間ノウハウに基づくコーチング研修や安全研修を行います。

■ 大阪体育大学との連携

- ・ 学生の育成の場として、本施設運営に参加いただき、スポーツ人材の育成支援を行います。実際のイベントや施設運営に携わることで、マネジメントや管理運営能力を育みます。

■ スポーツボランティア活動の啓発と推進

- ・ スポーツに多角的に触れる機会を提供することや各種スポーツイベント等の円滑な運営を図るため、広く市民やスポーツ関係団体等と連携し、スポーツイベントボランティアの社会的意義や目的の啓発と育成に努め、将来の各種イベント等の運営に携われる人材の体制を整えます。

■ 学校・地域のスポーツ少年団の支援

- ・ 各学校や地域にて活動されているスポーツ少年団や地域スポーツ団体を応援し、団体活動や加入方法等の広報活動を支援します。また、指導者が参加可能な心肺蘇生法・AED 使用研修会等各種研修会を開催し、安全なスポーツ活動を支援します。

5.地域団体との連携・協働【事業報告書】

■ スポーツ協会及び加盟団体との連携

- ・体育館のインフォメーションボードに各団体のポスター掲示やチラシを設置し、広報支援を実施しました。
- ・「泉大津市スポーツフェスティバル 2024」では、eスポーツ団体と連携し、体を動かすスポーツが苦手でも、脳とコミュニケーションを用いてゲームの世界で仲間と協力する e スポーツの楽しさを提供することができました。

■ 総合型地域スポーツクラブ「OZUSポ」との連携と自立サポート

- ・毎月実施される定例会に参加し、これまでの経験からクラブ運営のアドバイスを実施してきました。
- ・各種教室やイベント等開催に伴う宣伝活動のサポートや施設貸出の協力を実施してきました。

■ 貴市スポーツ推進委員会との連携・協働

- ・当年度は「泉大津市高齢介護課」と協力し、「あしゆび体幹機能強化運動講座」全 6 回を開催し、満員の 40 名様が総合体育館での教室に参加され、機能改善を図りました。

■ 大阪体育大学との連携

- ・総合体育館イベントへの協力やインターンシップ受入れを実現しました。
真夏に実施した「フォトロゲイニングinいずみおおつ 2024」（泉大津市全域を運動場にしたポイントラリー）では、イベント参加者の熱中症対策に泉大津市内を学生に奔走いただき、事故を未然に防ぐ活動に協力いただきました。



■ スポーツボランティア活動の啓発と推進

- ・各種スポーツ連盟や団体の円滑な運営を図るため、活動や加入方法等の広報活動を支援しました。また、広く市民やスポーツ関係団体等と連携し、スポーツイベントボランティアの社会的意義や目的の啓発と育成に努める行動までには至りませんでした。

■ 学校・地域のスポーツ少年団の支援

- ・体育館のインフォメーションボードに団員募集ポスターを掲示するなど、広報支援を実施しました。
- ・心肺蘇生法や AED 使用方法の講習会を実施するまでには至りませんでした。

6.モニタリング【事業計画書】

- ・私たちは、事業計画の履行の確認や事業計画に対する運営能力の有無、実施体制、及び改善策を図り、業務水準を高いレベルで維持することで、貴市の行政財産を有効的に活用し、全ての利害関係者にご満足いただける運営を行うためのモニタリングを行います。

分類	名称	役割		提出期限・頻度等	
		指定管理者	貴市		
事業計画 各種報告	事業計画書	作成	確認・承認	前年度の3月15日まで	
	日報・苦情・要望等	作成	必要時確認	随時	
	月報	作成・報告	確認・指示	定例会議時	
	定例会議	両者で協議		翌月2週目目処	
	年度報告書	作成・報告	確認・指示	前年度終了から60日以内	
	実施調査・ヒアリング	受け入れ	確認	随時	
自己 (セルフ)	定例会議	確認協議	確認	月1回	
	全体会議(委託業者含)	確認協議	確認	年4回	
	本社モニタリング	確認協議	必要時確認	年4回	
第三者	外部評価	作成・報告	確認	年1回	
市民	アンケート	施設利用者(ご意見箱)	作成・報告	確認	随時
		各教室受講者	作成・報告	確認	講座毎
		主催・自主事業参加者	作成・報告	確認	講座毎
	覆面調査・市民モニター	作成・報告	確認・協議	年1回	

6.モニタリング【事業報告書】

- ・下記内容を実施しました。

分類	名称	役割		提出期限・頻度等	
		指定管理者	貴市		
事業計画 各種報告	事業計画書	作成	確認・承認	令和6年3月31日指定管理期間満了	
	日報・苦情・要望等	作成	必要時確認	随時	
	月報	作成・報告	確認・指示	定例会議時	
	定例会議	両者で協議		翌月3週目目処	
	四半期報告	作成・報告	確認・指示	定例会議での月次報告として実施	
	年度報告書	作成・報告	確認・指示	令和6年5月30日までに提出予定	
	実施調査・ヒアリング	受け入れ	確認	随時	
自己 (セルフ)	定例会議	確認協議	確認	月1回	
	全体会議(委託業者含)	確認協議	確認	年4回	
	本社モニタリング	確認協議	必要時確認	年4回	
第三者	外部評価	作成・報告	確認	未実施	
市民	アンケート	施設利用者(ご意見箱)	作成・報告	確認	随時
		各教室受講者	作成・報告	確認	令和7年1月全教室実施
		主催・自主事業参加者	作成・報告	確認	担当者による参加者へのヒアリング実施
	覆面調査・市民モニター	作成・報告	必要時確認	年3回	

7. 令和6年度収支報告書

(様式11)

令和6年度 収支実績書

(単位：千円)

【収入】

スポーツ青少年課所管施設（注1）

費目	計画	実績	計画差異	積算内訳
指定管理料	33,000	33,000	0	
使用料及び諸収入	36,800	34,184	-2,616	
内訳				
体育館使用料	13,600	14,183	583	大体育室利用率 76.4% 卓球場 6,253名 トレーニング室 17,723名
助松テニスコート使用料	600	498	-102	利用率 39.4%
駐車場使用料	8,000	6,939	-1,061	
総合体育館スポーツ教室受講料	11,000	8,219	-2,781	教室数 30講座 延実施数 1,218回 延受講者数 10,467名
コインロッカー使用料	25	27	2	
自動販売機売上手数料	400	959	559	総合体育館 自動販売機3台
電子複写機使用料	5	18	13	
汐見公園多目的広場利用料金	300	319	19	利用率 19.1%
なぎさテニスコート利用料金	900	705	-195	利用率 45.1% コート修繕工事 R7/1/14-2/6
中央緑地利用料	1,670	1,320	-350	利用率 テニス 6.1% 多目的 26.0% サブ 24.8% フットサル 9.9%
イベント事業収入	300	999	699	7月フォトログイニング 6月-11月 あしゆび体操運動イベント
スポーツ青少年課所管施設 小計【支出】(ア)と一致	69,800	67,184	-2,616	

都市づくり政策課所管施設（注2）

費目	金額	実績	計画差異	積算内訳
指定管理料	17,000	17,000	0	
使用料及び諸収入	22,200	21,302	-898	
内訳				
助松公園野球場使用料	2,300	1,605	-695	利用率 51.4% 内 減免団体 89.8%
古池公園運動場使用料	1,600	1,605	5	利用率 35.4% 内 減免団体 86.5%
三十合池公園運動場使用料	700	597	-103	利用率 14.1% 内 減免団体 66.5%
助松プール使用料	2,300	2,846	546	開場日数 33日 大人3,542名 子供5,771名
助松プール売店使用料	300	324	24	場所代 85千円 / 売上歩合収入 239千円
助松公園駐車場使用料	8,000	6,406	-1,594	
古池公園駐車場使用料	4,000	4,519	519	
三十合池公園駐車場使用料	3,000	3,403	403	
都市づくり政策課所管施設 小計【支出】(イ)と一致	39,200	38,302	-898	

【支出】

費目	金額	実績	計画差異	積算内訳
スポーツ青少年課所管施設				
体育振興事業				
講師謝礼	8,000	7,755	-245	
消耗品費	1,200	47	-1,153	イベント関連消耗品のみ
燃料費	100	0	-100	
スポーツ教室事業委託料	0	429	429	あしゆびイベント
電子複写機借上料	400	176	-224	複合機レンタル
販促費	1,000	948	-52	チラシ作成、ポスティング、ホームページ等管理費用
助松テニスコート管理運営事業				
消耗品費	12	44	32	
テニスコート管理委託料	1,940	1,980	40	
清掃業務委託料	0	0	0	
還付金	10	0	-10	キャンセル後のデータで集計しているため0円
なぎさテニスコート管理委託料				
消耗品費	12	44	32	
光熱水費	40	30	-10	
修繕料	0	0	0	
テニスコート管理委託料	1,940	1,980	40	
清掃業務委託料	0	0	0	
ごみ収集委託料	20	18	-2	
除草作業委託料	0	0	0	
還付金	10	0	-10	キャンセル後のデータで集計しているため0円

中央緑地管理委託料				
消耗品費	60	70	10	
燃料費	30	24	-6	
印刷製本費	0	0	0	
光熱水費	300	235	-65	
修繕料	0	0	0	
通信運搬費	100	33	-67	
火災保険料	0	46	46	
浄化槽定期検査手数料	60	7	-53	
中央緑地管理委託料	1,940	1,980	40	
管理事務所警備委託料	120	158	38	クラブハウス機械警備
浄化槽管理委託料	50	52	2	
ごみ収集委託料	240	238	-2	
還付金	70	0	-70	キャンセル後のデータで集計しているため0円
備品費	0	0	0	
汐見公園管理委託料				
消耗品費	60	70	10	
修繕料	0	0	0	
通信運搬費	100	31	-69	
浄化槽定期検査手数料	60	7	-53	
多目的広場管理委託料	1,940	1,980	40	
浄化槽管理委託料	50	52	2	
ごみ収集委託料	40	40	0	
還付金	10	0	-10	キャンセル後のデータで集計しているため0円
体育館運営事業				
人件費	36,500	41,116	4,616	正社員 2名 パート・アルバイト 13名 総労働時間 21,103.47 時間
消耗品費	1,056	1,027	-29	館内消耗品、事務用品等
トレーニング機器更新費	310	340	30	トレーニング室マシンリース、修繕等
印刷製本費	0	4	4	
傷害保険料	150	11	-139	
スポーツ施設使用料口座振替・決済手数料	100	905	805	クレジットカード、ペイジー決済および売上金回収手数料
スポーツ施設予約システム使用料	1,163	1,194	31	
つり銭貸付金	0	0	0	
還付金	300	0	-300	キャンセル後のデータで集計しているため0円
備品費	0	0	0	
体育館維持管理事業				
光熱水費	8,000	4,077	-3,923	大体育室空調機使用の伴う補償 電力 2,077千円 都市ガス 4,364千円含む
通信運搬費	1,000	666	-334	
簡易専用水道定期検査委託料	20	18	-2	
粗大ごみ収集手数料	0	167	167	産廃処理費・運送費(2回)
貯水槽水質検査手数料	0	0	0	
機器保守委託料	0	0	0	
清掃業務委託料	3,540	68	-3,472	駐車場管理費と計画額計上間違い / 日常清掃は職員にて実施
警備業務委託料	500	108	-392	SECOM 9千円/月
ごみ収集委託料	110	52	-58	事業所一般ごみ
剪定業務委託料	50	0	-50	自社実施
自動ドア保守点検委託料	65	39	-26	
エレベータ保守点検委託料	168	184	16	
建築設備・防火設備定期検査委託料	170	438	268	
消防設備保守点検委託	470	391	-79	年2回実施(9月・3月)
自家用工作物保安管理業務委託料	450	415	-35	
貯水槽清掃委託料	360	52	-308	
体育器具保守点検委託料	50	141	91	大体育室(卓球台、各支柱、可動式BBゴール等)
駐車場管理委託料	105	3,904	3,799	清掃管理費と計画額計上間違い / 駐車場管理委託費、駐車券代
機器借上料	10	0	-10	
衛生器具借上料	385	423	38	全館(尿石除去剤、便座消毒剤、消臭剤)
NHK受信料	25	12	-13	
修繕費(スポーツ青少年課所管分)	1,884	1,775	-109	
本部管理費	6,650	7,088	438	運営支援/人材採用研修支援/システム管理/減価償却/法務相談等
公租公課	6,000	3,650	-2,350	消費税/事業所税/印紙税等
(ア) スポーツ青少年課所管分小計	89,505	86,739	-2,766	

費目	金額	実績	計画差異	積算内訳
都市づくり政策課所管施設				
公園維持管理事業（助松公園）				
消耗品費	240	269	29	
水道料金	170	156	-14	
電気料金	800	316	-484	
グランド管理運営委託費	1,940	1,980	40	
除草作業委託費	0	0	0	
運営に関する委託費（17時以降）	0	0	0	
駐車場施設管理委託費	0	0	0	
自家用電気工作物保安管理業務委託費	150	0	-150	
有料駐車場設備管理費	7,200	5,446	-1,754	駐車場収入に連動
ゴミ収集手数料	0	0	0	総合体育館に集約後回収
還付金	10	0	-10	キャンセル後のデータで集計しているため0円
公園維持管理事業（古池公園）				
消耗品費	240	222	-18	
光熱水費	30	58	28	
グランド管理運営委託費	1,940	1,980	40	
除草作業委託費	0	0	0	
有料駐車場設備管理費	3,600	4,399	799	駐車場収入に連動
ゴミ収集手数料	0	0	0	総合体育館に集約後回収
還付金	10	0	-10	キャンセル後のデータで集計しているため0円
公園維持管理事業（三十合池公園）				
消耗品費	240	67	-173	
水道料金	30	12	-18	
グランド管理運営委託費	1,940	1,980	40	
除草作業委託費	0	0	0	
有料駐車場設備管理費	3,000	3,343	343	駐車場収入に連動
ゴミ収集手数料	0	0	0	総合体育館に集約後回収
還付金	10	0	-10	キャンセル後のデータで集計しているため0円
プール維持管理事業				
消耗品費	500	189	-311	塩素剤、珪藻土等
印刷製本費	100	45	-55	利用券（子どものみ追加発行）R7券売機導入の為利用券の増刷は行っていない
光熱水費	4,500	7,470	2,970	水温の異常上昇に伴い注水量を増加 R5 7,914㎡ → R6 14,255㎡
通信運搬費	100	35	-65	
浄化槽定期検査手数料	50	19	-31	
水質検査手数料	70	0	-70	保健所による直接検査の未実施
清掃業務委託料	500	563	63	プール清掃
警備業務委託料	0	0	0	
ゴミ収集委託料	30	28	-2	プール開園期間のみ実施
浄化槽維持管理委託料	120	44	-76	
自家用工作物保安管理業務委託	60	116	56	
浄化槽清掃委託料	140	155	15	
プール管理業務委託料	6,000	3,074	-2,926	自社運営（監視員29名 採用費 ユニフォーム等） 総労働時間 2,274.67 時間
プール浄化装置保守点検委託料	200	198	-2	
器具購入費	0	82	82	エンジンポンプ、スチールロッカー更新
除草作業・樹木管理委託料	125	323	198	除草費、除草ごみ処理費
修繕費（都市づくり政策課所管分）	2,100	1,441	-659	
本部管理費	3,350	3,739	389	運営支援/人材採用研修支援/システム管理/減価償却/法務相談等
(イ) 都市づくり政策課所管分小計	39,495	37,749	-1,746	
合 計 (ア) + (イ)	129,000	124,488	-4,512	

(注1) スポーツ青少年課所管施設
総合体育館、助松公園テニスコート、なぎさテニスコート、汐見公園多目的
広場、中央緑地公園

(注2) 都市づくり政策課所管施設
古池公園運動場、三十合池公園運動場、助松公園野球場、助松公園プール